



**真剣に取り組むほどに多くのチャンスが  
与えられ新たな結果に繋がります。**

理工学研究科 博士前期課程  
理工学専攻 地球環境学コース2年  
(平成25年度)

**久野木 梓織** さん

専攻は気象学です。東シナ海上での気象観測航海に参加したことがきっかけで、研究の面白さを知り進学を決めました。大学院では東シナ海上の梅雨前線はどのような構造を持っているのか、また梅雨前線に流入する南風に黒潮は影響しているのかを、直接観測データを用いて解析しています。梅雨前線の研究は数多くありますが、直接観測で詳細に構造を捉えた研究はまだほとんどなく、結果を残すことは大きな意味があります。研究集会への参加や3年間で8回に及ぶ学会発表など、向き合うほどに結果に繋がる研究の面白さを実感できます。